

入院診療計画書(経口腔的悪性腫瘍切除術を受けられる方へ 胃管挿入なし )

ID番号 @PATIENTID  
病名 (他に考える病名)

氏名 @PATIENTNAME

様 症状

@PATIENTWARD

病棟

@PATIENTROOM

号室







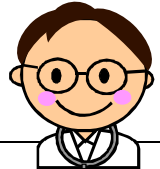


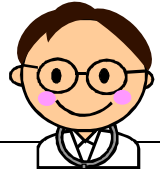
担当医師 @USERNAME

担当看護師

担当薬剤師

その他担当者名

@SYSDATE

月日	/	/	/	/	/	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /	
経過	入院日	手術日 (術前)	手術日 (術後)	術後1日目	術後2日目	術後3~4日目	術後5~6日目	術後7日目	
目標	手術の必要性が理解出来る 不安なく手術が受けられる		麻酔から覚め全身状態が 安定する 創部からの出血がない 息苦しさがない	創部からの出血がない 息苦しさがない	創部からの出血がない 息苦しさがない 食事が開始出来る	創部からの出血がない 息苦しさがない 食事が出来る	自宅退院にむけての注意点を理解 できる	退院後の生活 (活動、仕事、清 潔、食事など) に不安がない	
検査		<b>手術中</b>		血液検査を行います					
治療			点滴をします 痛み止めを準備していますので痛 みがある時はお知らせ下さい						
処置	間違えないように、シャワー浴後、 左腕にお名前・血液型・手術部位 (左右) の記載をします			内視鏡で創部の状態を確認します	処置室で毎日創部の状態を確認し ます	→			
観察	身長・体重をはかります	熱、脈拍、血圧を測ります	術後、熱、脈拍、血圧を測ります 創部からの出血、創部感染の有無 を確認します	→					→
注射・内服	薬剤師と看護師が持参薬の確認を させていただきます 必要時は一時的に服薬を預らせて いただきます		抗生剤の点滴をします	術後の状態が安定しており、食事 摂取ができていれば夜分の抗生剤 投与後、点滴を抜去します	→				
食事	夕食までは配膳されます。その後 は指示された時間まで食事・飲水 が出来ます。詳細は別紙で説明し ます。		術後は医師の許可が出るまで、水 を飲んだり、食事を摂ることはで きません	→	今日から食事ができます。 (5分粥からはじまります)	→	全粥食になります	→	
清潔	シャワー浴をします			医師の許可があればシャワー浴が できます					
行動	特に制限はありません		医師の許可があればトイレまで歩 けますが、最初は看護師が付き添 いますのでお呼び下さい	自由に動けます		→			 お大事に
説明	手術室看護師・麻酔科医から説明 があります 何かご不明な点やご希望がござい ましたら遠慮なくお伝え下さい		手術後の説明があります					退院の前に、普段の生活で気をつ けることや次回の受診日等につ いて説明があります。また、退院後 も痛み止めを必要とされる方は前 もってお知らせください。	

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。  
注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。  
注3) 特別な栄養管理の必要性については、電子カルテ等様式の変更が直ちにできない場合、食事の欄に記載してもよい。

福島県立医科大学医学部附属病院 パス承認番号 ( No. 328-2 ) 承認月日 ( 令和4年3月7日 )

特別な栄養管理の必要性  有  無

上記内容について説明を受け同意いたしました。

署名: \_\_\_\_\_ 続柄: \_\_\_\_\_